



町芝居 伊賀七座 第6回公演
コロナ禍で延期となった
第6回公演「生きる伊賀七」

からくり伊賀七を シンボルに 文化福祉城下町 谷田部を再生。

伊賀七座劇場で町民芝居を楽しむ
劇作家北野茨さんの呼びかけに集まった座員は17名。からくり伊賀七を主人公にした芝居を伊賀七座劇場でこれまで5回公演しました。「にんげん伊賀七」「あっぱれ伊賀七」「あっぱれ伊賀七2」「クリスマス伊賀七」「組曲伊賀七」そして、令和2年度は「生きる伊賀七」でしたが、コロナ禍で延期。令和3年の6月に復活なるか？ いずれも笑いと涙と感動の舞台です。どうぞ伊賀七座劇場へ。



「伊賀七庵」
みんなの寄り合い所が伊賀七庵です。アラキヤのテラスに喫茶コーナーがあり、カラオケも近々始まります。大型テレビ画面には舞台「組曲伊賀七」等の舞台のVTRや伊賀七のテーマソングライブが観られます。お茶を飲みながらテレビを観ておしゃべりしましょう。悩み事も話せますよ。夜にはお酒も飲めるように計画中で、ステキなバーカウンターがあります。一見の価値あり！



谷田部市街地活性化協議会は、地域の皆様にとり暮らしやすい環境を実現するために、まちづくりに関心のある方が中心となって、谷田部地区のまちづくりを進めていくための組織です。これまでに計8回のまちづくり勉強会を経て、勉強会に御参加いただいた方を中心に発起人会が立ち上がり、令和元年8月31日に設立総会を開催いたしました。



設立総会(市民ホールやたべ)



伊賀七くんは、町内小学校6年生の作品

伊賀七ブランドをみんなで作りだす
まずは菓子舗玉川堂の「伊賀七饅頭からくり」、そしてつくばチキンの「つくね伊賀七」が登場。いずれも好評をいただいています。さあ、次はどんな伊賀七ブランドが生まれるでしょう。伊賀七ラーメンや伊賀七パフェなど挑戦してみませんか？ あなたのアイディアをどうぞお寄せ下さいね。



つくばチキンの焼き鳥「伊賀七つくね」

伊賀七BRAND
オリジナル商品の開発
玉川堂「伊賀七饅頭」
※イベント時に臨時販売

紙芝居「からくり伊賀七物語」にあなたも参加しませんか？
原作は北野茨、絵は町内の男性と中学1年生の女の子が製作中です。伊賀七座の人たちが口演の練習をしています。4月から、伊賀七座劇場での口演や、幼稚園や学童、小中学校への出張公演ができればいいですね。あなたも紙芝居の口演をやってみませんか？ きょうあなたにも出来ますよ。



いつかは「わわやたべや CAFE & BAR劇場」へ
寄り合い所「伊賀七庵」のボランティアをお願いします！

- 年齢・性別不問 ●つくば市在住・在勤の方
- 月～金曜日の13時～17時まで(週に1日のみでも可能。)
- 内容：机やのぼり等の出し入れ、お客様にお茶を出したり、茶飲み話をする。(報酬はありません。)

お問い合わせ **tel.090-3341-7351(沼尻)**
fax.029-839-1006
メール:watanabe@and.com

企画・発行 令和3年3月31日
編集・制作 谷田部市街地活性化協議会・つくば市 都市計画部 周辺市街地振興室・ケースグラフィック

<https://www.facebook.com/yatabe.tuskuba>

谷田部市街地活性化協議会
facebookページ



伊賀七設計の発明品
和時計

谷田部藩のお殿様
細川氏

江戸時代後期
谷田部出身の発明家
飯塚伊賀七

若手伊賀七

伊賀七の妻
おりせ

伊賀七設計の
五角形の建物
五角堂

谷田部街道めぐり

江戸時代は細川藩の城下町として栄え、発明家の飯塚伊賀七や、蘭学者の広瀬周伯・周度を輩出した、谷田部地区。今回は、その地域の繁栄を見守ってきた商店街の一部を紹介します。



つば市
谷田部

谷田部市街地活性化協議会